

要 約 京都の経営経済動向調査結果 (2012. 10. 12)

– 2012年7～9月期実績と2012年10～12月期及び2013年1～3月期予想 –

京都商工会議所
担当：中小企業経営支援センター
電話 (075) 212-6467

国内景気・自社業況とも低調に推移
～大企業の一部業種で持ち直し基調も、懸念材料多く～

概 要

今期の国内景気・自社業況は、不需要期を迎えたこともあって中小企業を中心に下降幅が拡大、低調に推移した。大企業は全体では足踏みとなつたが、製造業が引き続き緩やかな持ち直し基調にあるほか、低迷が続いている建設業がようやく上昇に向かうなど、明るい材料も見られた。先行きは需要期を迎える秋から年末にかけては自社業況で明るさを見通すが、円高の長期化や国際情勢懸念、またエコカー補助金終了など政策効果が一巡することもあって不透明感があり、来年1～3月期も慎重な見方となっている。

(注) 8月下旬から9月上旬にかけ同調査を実施し、595社中483社から回答を得た（対象は、京都府内に本社、本店などを持つ企業）。また7～9月期のBSI値は、4～6月期の景況感を基準に強気なら「プラス」、弱気なら「マイナス(▲)」で表している。算出方法は、上昇回答から下降回答を差し引き、2分の1を乗算。

I 国 内 景 気 動 向

7～9月期のBSI値は▲8.0（前期実績▲2.0）と、下降した。今後の10～12月期は▲1.8と下降幅が縮小するが、続く2013年1～3月期は▲4.8と再び下降幅が拡大する見込み。

II 企 業 経 営 動 向

自社業況（総合判断） 7～9月期のBSI値は▲8.3（前期実績▲4.0）と下降した。今後の10～12月期は3.6と上昇するが、続く2013年1～3月期は▲8.5と再び減少する見通しとなっている。

*自社業況（総合判断）は、以下に続く「生産・売上高、工事施工高」から「資金繰り」までの6項目を総合的に判断したもの。

1. 生産・売上高、工事施工高 7～9月期のBSI値は、▲6.8（前期実績▲4.1）と引き続き減少した。業種別では、情報・事業サービス（12.5）、その他製造業（8.9）、電機機械製造（8.0）などでは増加したが、鉄鋼（▲42.9）、旅館・ホテル（▲33.3）、染色（▲22.7）などを中心にほとんどの業種で減少した。規模別では、中小企業（▲9.6）は減少幅が拡大した。今後の10～12月期は5.1と増加に転じるが、続く2013年1～3月期は▲8.4と再び減少の見通し。

2. 製・商品・サービス・請負価格 7～9月期のBSI値は、▲4.8（前期実績▲3.4）と下降した。業種別では、繊維卸（2.5）、機械金属卸（2.5）、化学・ゴム（2.2）で上昇したほかは、非鉄（▲14.6）、精密機械製造（▲12.5）、その他サービス業（▲10.6）などを中心に下降または不变となった。今後の10～12月期は▲1.5、2013年1～3月期は▲4.9と引き続き下降を予想している。

3. 経 常 利 益 7～9月期のBSI値は、▲11.1（前期実績▲7.5）と減少が続いた。業種別では、鉄鋼（▲35.7）をはじめ、ほとんどの業種で減少した。今後の10～12月期は1.9と僅かに増加に転じるが、続く2013年1～3月期は▲9.5と再び減少する見通し。

4. 所定外労働時間 7～9月期のB S I 値は、▲2.9（前期実績▲2.9）と減少が続いた。今後の見通しについて規模別に見てみると、10～12月期は大企業（4.5）、中小企業（4.4）とも増加、2013年1～3月期は大企業（▲1.1）、中小企業（▲5.6）とも減少の見通し。

5. 製・商品在庫 7～9月期は、「適正」とする企業が78.9%と概ね適正水準で推移したが、一部で過剰感が強まった。業種別に見てみると、繊維製造や繊維卸、窯業・土石、精密機械製造などで過剰感が見られ、鉄鋼や非鉄では不足感が見られた。今後は、繊維製造関係や窯業・土石で過剰感、鉄鋼と非鉄では不足感が残るもの、全体としては概ね適正水準で推移する見通しとなっている。

6. 資金繰り 7～9月期のB S I 値は、▲7.1（前期実績▲2.6）と悪化した。今後の見通しについて規模別にみると、10～12月期は、大企業、中小企業ともほぼ横ばいながら改善を予想し、続く2013年1～3月期は、大企業（▲0.8）、中小企業（▲3.9）とも悪化を見込む。

III 当面の経営上の問題点

「受注・売上げ不振」（60.5%）が前回に続き第1位になった。第2位は「過当競争」（33.7%）、3位に「製・商品（請負）価格安」（25.7%）、第4位に「原材（燃）料高」（18.4%）、第5位に「人件費負担増大」（15.3%）が続いた。

国内景気		実 績			予 想					
		2012年7～9月期			2012年10～12月期			2013年1～3月期		
		B.S.I.値	上 昇	下 降	B.S.I.値	上 昇	下 降	B.S.I.値	上 昇	下 降
総 計		▲ 8.0	9.8	25.8	▲ 1.8	16.9	20.5	▲ 4.8	14.5	24.1
規模別	大 企 業	▲ 2.5	14.4	19.4	2.2	20.4	16.0	0.0	16.7	16.7
	中 小 企 業	▲ 10.3	7.9	28.4	▲ 3.4	15.6	22.3	▲ 6.8	13.6	27.2
業種別	製 造 業	▲ 7.9	9.3	25.1	▲ 2.9	14.7	20.4	▲ 3.9	13.9	21.6
	卸 売 業	▲ 6.9	6.9	20.7	▲ 2.6	17.2	22.4	▲ 7.9	12.3	28.1
	小 売 業	▲ 16.7	8.3	41.7	2.2	21.7	17.4	▲ 6.3	8.3	20.8
	建 設 業	▲ 6.5	12.9	25.8	▲ 8.1	3.2	19.4	▲ 3.2	19.4	25.8
	不 動 産 業	▲ 5.9	5.9	17.6	5.9	23.5	11.8	0.0	17.6	17.6
	運 輸・倉 庫 業	3.9	15.4	7.6	▲ 1.9	15.4	19.2	4.0	16.0	8.0
	サ ー ビ ス 業	▲ 11.5	11.6	34.6	2.0	27.0	23.1	▲ 9.6	16.7	35.9

自社業況 (総合判断)		実 績			予 想					
		2012年7～9月期			2012年10～12月期			2013年1～3月期		
		B.S.I.値	上 昇	下 降	B.S.I.値	上 昇	下 降	B.S.I.値	上 昇	下 降
総 計		▲ 8.3	19.2	35.8	3.6	28.4	21.3	▲ 8.5	15.4	32.3
規模別	大 企 業	▲ 0.7	24.3	25.7	7.4	33.3	18.5	▲ 0.4	23.7	24.4
	中 小 企 業	▲ 11.2	17.3	39.7	2.0	26.4	22.4	▲ 11.8	12.0	35.5
業種別	製 造 業	▲ 8.0	19.0	34.9	1.7	24.9	21.6	▲ 7.1	14.7	28.9
	卸 売 業	▲ 12.9	13.8	39.6	▲ 1.7	22.9	26.3	▲ 7.8	13.8	29.3
	小 売 業	▲ 16.7	8.3	41.7	4.2	25.0	16.7	▲ 8.4	8.3	25.0
	建 設 業	0.0	24.1	24.1	▲ 3.4	27.6	34.4	▲ 3.5	24.1	31.0
	不 動 産 業	▲ 3.0	23.5	29.4	5.9	23.5	11.8	0.0	23.5	23.5
	運 輸・倉 庫 業	▲ 3.7	25.9	33.3	18.5	44.4	7.4	▲ 18.5	11.1	48.1
	サ ー ビ ス 業	▲ 9.2	22.4	40.7	10.6	40.8	19.7	▲ 13.8	17.1	44.7